

2017 全日本スノーモビル選手権シリーズ第 1 戦 長野大会



公式通知 No.1

開催日 : 2017 年 2 月 4 日(土)・ 5 日(日)

会 場 : 黒姫スノーパーク特設コース

主 催 : MFJ 関東

主 管 : 長野スノーモビル部会

1. レーススケジュール 別紙参照

▶ 土曜日 〈前日スポーツ走行〉

※土曜日の受付時間内に大会の受付も実施します。

▶ 日曜日 〈公式練習・予選・決勝〉

※決勝レースの順番は予選の実施状況により変更される場合がありますので、大会当日公式通知で公示します。

ブリーフィング時や掲示板にてご確認ください。

2. 主な注意点・変更点

▶ スーパークラスのシード制について

・シード対象選手は予選の結果に関わらず決勝への出場権が保障されます。

・前大会までの暫定シリーズランキング上位 2 名が対象。

・公式練習と公式予選に出走していることがシード権行使の条件となります。

・シード権が行使される場合、予選通過者 16 名にシード対象選手(最大 2 名)が加わる形となります。

・決勝出走台数はシード対象選手が含まれる場合に限り、最大 18 台。

・出走台数が 17 台を超える場合は予選を実施します。

・シード権を行使する場合、シード選手は全予選通過者の後シード優先順位に基づきグリッド選択する。

▶ ヘルメットの着用について・・・全てのライダー、関係者(タンデム者含む)はマシンに乗車して会場内を移動する際は、必ずヘルメットを着用してください。

▶ ドローンによる空撮及び飛行は会場内のいかなる場所でも禁止します。

▶ ピットクルーがスターティングエリア、ピット・サインエリアに入場する際は、ゼッケン(主催者配布)を着用し、2016 年度有効な MFJ ピットクルーライセンスを提示のうえ入場してください。

※選手・ピットクルーであっても当該レースにエントリーしていない方は、すべて一般観客扱いとなります。

※ピットクルーライセンスの抜き打ちチェックを実施します。

▶ ウェアラブルカメラをヘルメットおよび、身体へ装着することは禁止します。

※マシンへの装着は認めますが、取付け方が危険と判断された場合、装着は認められません。

3. パドック

- パドックオープンは土曜日 7:00 からとします。
- レース車輛の搬入 AM8:30 まで、搬出 PM4:00 から、それ以外の時間帯は、主催者側に申し出て指示に従ってください。
- パドック無料(先着順)

4. 受付

- 受付時は、指定時間内(土曜日 10:00~12:00 日曜日 7:30~8:00)に 2016 年度競技ライセンス・参加受理書を提出してください。
※2017 年度ライセンスは 2017 年 4 月 1 日以降でなければ有効となりません。
- 前日スポーツ走行の受付時間内(10:00~12:00)に、レースの受付も行います(ライダー・ピットクルー)。

5. 車検

- 車検は全車土曜日、日曜日朝に行います。スポーツ走行は走行前に簡易的に車両チェックを行います。
- 車検時にヘルメット検査も同時に行いますので、大会で使用するヘルメットを持参してください。
- 車検の手順について ※安全に車検を行うため参加者は以下のご協力をお願いします。
 - ①ライダーは車検場に来た時、自ら車体・身体からティザースイッチコードを外さないでください。
 - ②役員の指示に従いライダーはブレーキをにぎり、降車した状態でティザースイッチを外し、エンジンを停止させてください。
 - ③車両チェックが終了後、役員の指示に従い安全にパドックにお戻りください。

6. ピットクルーについて

- ピットクルーは出場申込書に記載されている者でピットクルーライセンス保持者のみ受け付けます。
※2016 年度ピットクルーライセンスを提示し、時間内に受付して下さい。
※ピットクルーゼッケンを貸出します。 使用後は必ず返却してください。
※返却のない場合、5,000 円お支払い願います。
- スタートエリア、ピット・サインエリアに入場する際は、必ず当該レース参加者のピットクルーであることが明確に判別できるゼッケン(主催者配布)を着用し、当該年度 MFJ ライセンスを提示してからしてください。
※ライセンス証を提示できない場合は同エリアに入場できません。
- ライダー本人を自分のピットクルーに登録することは出来ません。
- ピットクルーゼッケンの貸し借りは絶対に行わないでください。
※登録のないピットクルーに事故が発生した場合、保障の対象になりません。
- レース当日のピットクルー追加はできません。(変更はできます。手数料 1,000 円)
- ピットクルーの行為に対するペナルティーはそのピットクルーに登録しているライダーに科せられます。

7. スタートエリア、ピット・サインエリアについて

- スタートエリアに入場できるのは、当該レースにエントリーしているライダーおよびそのライダーに登録されているピットクルー、競技役員、プレス、主催者が特に認めたもの以外は入場できません。
- ピット・サインエリアはそのレースに登録されたピットクルーのみ入場できます。
- 選手・ピットクルーであっても当該レースに関係のない者は(エントリーリストに無い方)はすべて一般の観客扱いとなるため観戦につきましては一般観客指定エリア内で観戦してください。

8. コース

- コース長約 900～1100m の特設コースを使用。

9. 前日スポーツ走行

- 大会出場者のみ参加可能です。
- 土曜日 10:00 から受付します。同封の前日走行エントリー用紙をご用意下さい。

全クラス : 10分×2ヒート 6,000円

10. 公式予選

- 公式予選の有無・組み合わせは大会当日の受付後、公式通知で掲示します。
- 予選周回数は3周とします。

11. スーパークラスレース形式

- グリッド数:決勝レースのグリッド数は16台とします。
- 予選組数(グリッド数は20台)

受付後の参加台数	予選組数	決勝進出者
5～16台	予選無し	
17～20台	予選1組	1～16位
21台～30台	予選2組	各組1～8位

- 予選周回数は3周とします。

※予選が複数組となった場合の決勝進出優先順位は、タイムの早い組を優先に各組交互に補充される。
(完走者優先)

※予選レースの実施については主催者及び大会審査委員会の判断により例外も認められる。

- スーパークラスはシード制度が採用されています。

- ・シード対象選手は予選の結果に関わらず決勝への出場権が保障される。
- ・第1戦時は前年のランキング上位2名、第2戦以降は前戦までの暫定シリーズランキング上位2名が対象。
- ・公式練習と公式予選に参加していることを条件とする。
- ・シード権が行使される場合、予選通過者16名にシード対象選手(最大2名)が加わる形となります。
- ・決勝出走台数はシード対象選手が含まれる場合に限り、最大18台。
- ・シード権を行使する場合、シード選手は全予選通過者の後に当該大会シード優先順位に基づきグリッド選択する。
- ・出走台数が17台を超える場合は予選を実施します。

12. 競技進行上の注意事項

- ウェイティングエリアには、競技開始10分前に集合ください。場内放送に注意願います。
- ウェイティングエリアでスタートグリッドの抽選を行います。※SA・SB・ジュニア・エンジョイクラス
- ウェイティングエリアは、最初のライダーがスタートグリッドに移動開始した時点で入口を閉鎖します。
遅れた場合は、競技の参加を認められません。
- 予選が行なわれたクラスの決勝グリッドは、予選各組トップタイムの早い組から優先し各組上位から順にグリッドを選択します。(例:予選A組1位 ⇒ 予選B組1位 ⇒ 予選A組2位・・以下同様……)、
※一度選択したグリッドの変更は出来ません。

- スーパークラスでジャンプを飛ばない場合は、ジャンプ走路の指定された側を走行してください。ジャンプ優先走路については、ライダーズミーティングで説明します。
- エントリーしているライダーがリタイヤする場合、必ずリタイヤ届けを提出して下さい。

13. 決勝レース

- 2017年 国内競技規則に則り実施します。但し、当日の天候等により変更する事もあります。その場合は公式通知で掲示します。
- スタート方式
 - ・原則としてエンジンランニングスタートとします。
 - ・決勝レースは全クラスでサイティングラップを実施します。

※スタート手順

- ① 出走全車がエンジン停止状態でスタートラインに整列したことが確認された後、緑旗が振られることによってエンジンスタートが合図され、エンジンを始動させる。
- ② 決勝レースのみ、競技役員の合図により1台ずつ順にコースインし、サイティングラップ(コース安全確認1周)が行われる。サイティングラップへの参加は任意とする。
- ③ サイティングラップから戻ってきたライダーがスタートラインに整列(車体全部がラインの内側に入る)し、ホイッスルが合図されたらピットクルーはスタートエリアから退去しなければならない。
- ④ 全ピットクルーの退去が確認された後、15秒前ボードが提示される。
- ⑤ 15秒前ボードが提示された後、スタートを合図する競技役員がフラッグの先端を雪面に付け、15秒以内に雪面から振り上げる動作でスタート合図とする。
(フラッグ先端が雪面から離れた時点でスタート合図が出されたものとみなす)

※サイティングラップは、全日本対象クラスの決勝レース全クラスに適用される。

※原則として、予選レースではサイティングラップは行わないため、スタート手順②を省略し、緑旗のエンジンスタート合図の後、ホイッスルの合図でピットクルーが退去し、15秒前ボードが提示される。

※予選・決勝レースにおいてエンジン始動の合図がなされ、ウォーミングアップが開始された以降は、ライダーから如何なるサインがあってもスタート係はこれを考慮しない。

※サイティングラップ終了後スターティンググリッドに戻って来ていないライダーは、競技監督の判断により出走除外とする。

14. 賞典

- 各クラスとも決勝レース終了後、直ちに1位～6位まで(スーパークラスは上位3位まで・ジュニアクラスは全員)の暫定表彰を大会本部前で行います。対象選手は表彰場所への移動等、速やかな競技進行にご協力をお願いします。
- スーパークラス以外の暫定表彰時に正賞・副賞をお渡しします。
- スーパークラス総合表彰は閉会式にて行い、賞金・正賞・副賞をお渡しします。
- スーパークラスの賞金

※お渡しする際は源泉徴収額(10.21%)を差し引いた額となります。

	賞金額	源泉税額	税引き後
総合1位	¥50,000	¥5,105	¥44,895
総合2位	¥30,000	¥3,063	¥26,937
総合3位	¥20,000	¥2,042	¥17,958

16. その他

- 会場内で売店等を出店する場合は、必ず施設代表者もしくはレース主催者の許可を得ること。
ただし、パドック及び駐車場内での営業は原則禁止とします。
- 主催者はエントリーしたライダーの個人情報管理にすべて責任を持ち、当該大会に関連する事以外での利用はいたしません。
- ゴミの持ち帰り等最低限の社会的ルール・マナーは遵守ください。
- ドローンによる空撮及び飛行は会場内のいかなる場所でも禁止します。

17. 安全対策

- 参加者は、『2017年 国内競技規則・スノーモビル競技規則』を理解し、役員の指示に従ってください。
- 参加ライダーは、プロテクター（ブレストガード背面側の付いている物）または脊椎パッドを必ず着用しなければなりません。（車検時に提示の事）
- 全てのライダー、関係者（タンデム者含む）はマシンに乗車してエリア間（ピット、スタート、ウォーミングアップ）を移動する際は、必ずヘルメットを着用してください。
※観客等の安全の為、駐車場やトイレへの移動にはスノーモビルを使用できません。
- 万が一に備え健康保健証を必ず持参してください。
- 口の怪我防止のために、カスタムメイドのマウスガードの装着が推奨される。
マウスガードの色は口の中の出血が見分けやすいように明るい色が望ましい。
- 観客のみならず競技関係者・ライダーも大会主催者が指定したエリア以外は一切立ち入りをしないで下さい。

18. 本通知の施行

- 本通知は、参加受理された日から有効となります。尚、本通知に示されていない事項は、『2017 スノーモビル競技規則・MFJ 国内競技規則』に準じます。